

独 標

西東京市立ひばりが丘中学校

第1学年

第45号

令和6年3月7日発行

ひばり文化の日

3月2日（土）にひばり文化の日が行われました。前半は全学年の一年間の作品を見学しました。後半は各学年の代表者の意見文発表を聞き、1J学級一年間の歩みをスライドショーで見ました。自分の成長を振り返ったり、他の人の作品に刺激を受けたり、これからの学びの見通しを立てたり、有意義な時間を過ごすことができました。鑑賞カードに書かれていた感想を少しだけ紹介します。

【意見文発表会 「人間の平等さについて」】

- ・差別とか今の時代は少ないと思っていたけど、けっこうあることが分かった。こういう問題は一人一人の気持ちだと思うので、気を付けていきたい。
- ・同じ人間でもこんなに差別されているという現状に驚き、これからの未来を変える必要があると思いました。
- ・人間の平等さについて考えさせられる内容だった。自分も少し境遇が似ているなと思った。
- ・一人一人が平等に、平和に暮らすのはまだ難しいのかもしれないけど、次の世代に向けて私たちが変えていかなければいけないと思った。



【1J学級一年の歩み】

- ・最後の「印象に残っているのは全部だから特にはないです。」という言葉がとても素敵だなと思った。
- ・ビデオや発表を聞いたりして、1J学級は一年で大きい歩みがあることが分かった。また私も来年こそは大きな歩みを得たいと思った。

【1年美術絵文字】

- ・グラデーションが上手くてよいと思った。黄色が輝いているように見えた。
- ・赤といえば赤ピクミンという発想がおもしろいと思った。色が丁寧にぬられていた。

【1年美術バターナイフ】

バーバパパの顔がスプーンに描かれていてかわいいと思った。スプーンの形もとてもきれいだったと思った。

保護者の皆様へ

ひばり文化の日から保護者会と、学校に足を運んでいただき、ありがとうございました。ご家庭では見られないお子様の様子が伝わりましたでしょうか。集団生活の中で、様々な価値観を取り入れ、周りの刺激を受けながら、この一年間で大きく成長してきました。これからもひばりが丘中の赤学年でよかったと思えるような集団にしていきたいです。引き続き、ご理解とご協力をお願いいたします。